

発行所

山武郡横芝町横芝636番地

横芝町役場

電話 04798-2-1111(代)

郵便番号 289-17

横芝町の人口と世帯

<8月1日現在>

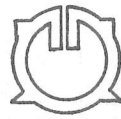
人口 13,755 (+21)

男 6,674 (+7)

女 7,081 (+14)

世帯数 3,518 (+9)

()内は前月比



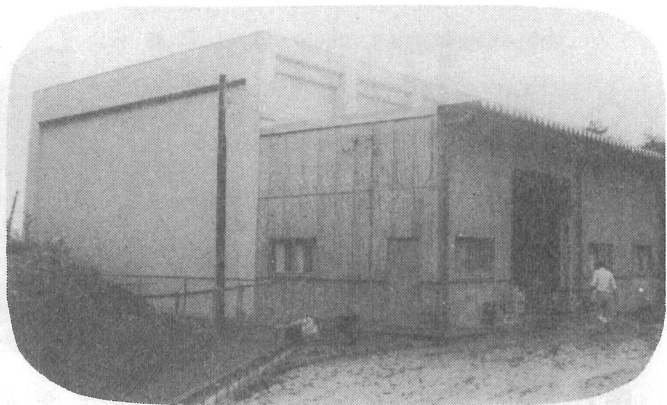
広報

横芝



◀新装なった大総支所(事務所)

総工費六千三百五十万円をかけて、木戸台矢部田一三八の一番地に建設していた山武農協横芝事業所大総支所(石橋弘支所長)が8月25日に落成し、事業を開始しました。事務所、倉庫ともに近代化し、防音工事も施された大総支所は、事務能率および組合員サービスが一段と向上し、町の農業振興の中心として、その役わりを充分に果たすものと期待されています。



▶米1万8千俵が収容できる倉庫

農業委員決まる

横芝町農業委員会委員の選挙が八月十四日に執行され無投票で十二名の委員が当選しました。この他に、農業協同組合・農業

共済組合並びに町議会の推せんによる五名の委員が決まりました。九月一日に行われた初会議で会長に清宮宏視氏、副会長に萩原安一氏が、なお、県農業会議の会議員には斉藤知三氏が選ばれました。

◎一般選挙による委員

早川力二 屋形一、三〇七

平山貞治 北清水六、二五五

行方祐雄 牛熊八六八

行方一 谷台四〇七

伊藤博淑 横芝七五四

伊藤俊治 遠山五七五

佐瀬吉郎 屋形四、九七〇

五木田広 栗山一、四八一

市原利一 鳥喰新田七二四の二

市原英男 鳥喰下一、七八四

○萩原安一 寺方一一一

伊藤専造 北清水五、二二八

◎山武農業協同組合推薦委員

行木 茂 鳥喰上一、〇五七

◎山武北部農業共済組合推薦委員

伊藤一郎 中台一、一〇八

◎議会推薦委員

吉川 儀 長倉一、二二〇の二

斉藤知三 栗山三、〇三八

☆清宮宏視 新島二、七八八

(☆印は会長、○は副会長)

きれいな街づくりは 町民ひとりひとりの手で

町では清潔な、明るく住みよい街づくりに、町民総参加による「横芝町をきれいにする運動」を推進しています。期間は本年7月から美化運動の目的が達成されるまで継続して実施されます。

環境美化のために私たちが最も注意しなければならないことは、日常生活の中から出るゴミの問題です。本来、一般家庭から出るゴミは環境衛生組合で、事業活動によつて生ずるゴミはその事業者の責任で処理することが義務づけられていますが、今だ一部の心ない人が河川や山林、空地などにゴミを投棄したり、道路にタバコの吸ガラや空カン、空箱などが捨てられているのが目につきます。

ゴミを出すときは

●可燃物(燃えるゴミ)

ゴミは週2回定期収集しています。収集日以外は絶対にゴミを出さないようにしてください。ゴミの半分は家庭の台所から出るものです。水分の多いゴミは燃えにくくなるので、水をよく切ってから出してください。

また、ゴム皮革製品なども可燃物として扱ってください。

●不燃物(燃えないゴミ)

空カン、ガラス、陶器、鉄片、プラスチック、ビニール、ポリ製品などは不燃物です。地区推進員の指示により回数、期日を定め、一定の場所に集めて、業者が引きとるもの(酒ビン、鉄片等)は引

き渡し、その他のビン類は破砕機によつて処理します。

あき地の管理は充分に

あき地の管理をおこたると、環境の美観を損ねるばかりでなく、病虫害の発生、不法投棄の場所、犯罪や火災の発生源となりかねません。健康で安全かつ快適な日常生活が営めるよう、みなさんの家のまわりや、所有または管理している空地はいつも適正な管理と清潔にするよう心がけましょう。

「ご苦労さま」のひと声で思わず収集員にも微笑が...



自分の家の中や庭にゴミを捨てる人はいないと思います。自然環境はみなさんのものです。私たち町民一人ひとりの手できれいにしようではありませんか。

決められた収集日に

決められた収集日以外の日にゴミを出されるといろいろと問題があります。野良ねこ等によつて散らかされたり、また心ないドライバーの投げ捨てたタバコの火がダンボール箱などに燃えうつたりして、火事になりかねません。決められた収集日はきちんと守ってもらいたいものです。

町民の声

(東町主婦A、B)

ゴミの収集場所を貸してくれるかたがいるので有り難いことです。雨の日はダンボール箱や生ゴミの出しかたについて、ビニール袋に入れるなど、私たちが考えなければいけない問題であると思います。

雨の日は考えて

選挙人名簿の 縦覧のお知らせ

選挙管理委員会では、昭和52年9月1日現在において、新たに選挙人名簿に登録されるかたを記載した書面を次のとおり縦覧してありますので、一度お確かめください。

縦覧期間 昭和52年9月11日から9月15日まで5日間

縦覧場所 横芝町役場内横芝町選挙管理委員会

小型ポンプの部みごと優勝 郡消防ポンプ走法大会

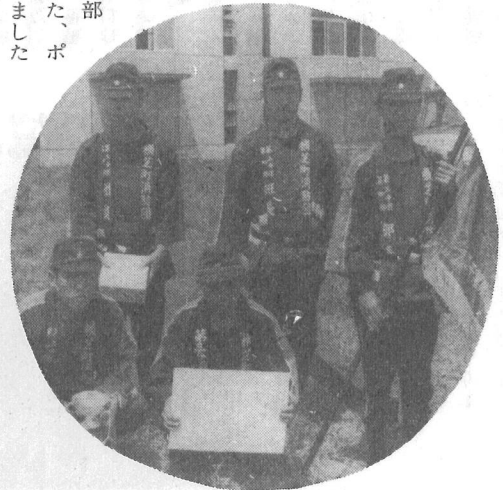
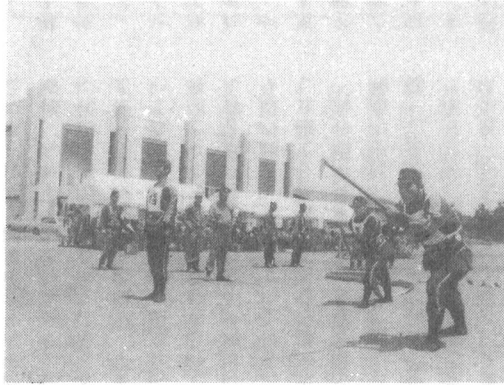
7月27日、横芝敬愛高校運動場を会場に、第17回郡消防ポンプ走法大会が開かれ、小型ポンプ走法の部で、町の代表として出場した第3分団第4部（鳥喰沼）が、みごと優勝しました。

この大会は、郡内各町村から選ばれた精鋭16組が参加し、ポンプ自動車、小型ポンプの部に分かれて、日頃汗とほこりにまみれて鍛練した技を競い合いました。

当町からは、ポンプ自動車の部に第4分団第4部（上町）、小型ポンプの部で第3分団第4部（鳥喰沼）が、それぞれ代表として出場し、日頃の訓練の成果をいかに発揮し、小型ポンプの部では並ぶ強豪を押えてみごと優勝。また、ポンプ自動車の部では惜しくも入賞は逸しましたが、堂々たる演技を披露し、横芝町消防団の健在ぶりを示してくれました。

県大会、惜しくも8位

優勝した第3分団第4部（鳥喰沼）は、郡代表として、8月2日に県消防学校を会場として



優勝した第3分団第4部の精鋭

行なわれた県大会に出場しました。県下の郡や市を代表する強豪23チームを相手にまわし、惜しくも入賞はのがしましたが、堂々8位となり、「精いっぱいやった」という満足感が、日やけした選手一人ひとりの顔ににじみ出ていました。

炎天下のなか、郡大会・県大会に出場され、当町の消防力を県下に示してくれた選手、関係者のかた、また応援してくださった家族や部落のみなさん、本当にご苦労さまでした。

▲ 猛暑のなか、みごとなる演技を見せる横芝町消防団

臨時議会

校舎防音工事など 3議案を承認

8月16日、臨時町議会が開かれました。町から提出された議案は新東京国際空港の開港にともなう横芝中学校の校舎防音工事の契約締結など三議案で、審議の結果、いずれも原案どおり議決、承認されました。



に防音工事の契約を、次の要領で締結しました。

（建物および電気）
請負人 東京都新宿区 津久戸町17-1 ㈱熊谷組
取締役社長 牧田甚一

請負金額 一億九千七百
万円
契約工期 昭和52年8月
17日から
昭和53年3月
16日まで

（空調および給排水衛生
設備）
請負人 千葉県木更津市潮見3
-4 急工電気水道㈱
代表取締役 伸敏

請負金額 五千七百五十万円
契約工期 昭和52年8月17日から
昭和53年3月16日まで

主な議案とその内容

▼議会の議決に付すべき契約および財産の取得または処分に関する条例の一部改正

○議会の議決を必要とする建築物などの契約金額が、3千万円以上（今までは1千万円以上）に改正されました。

▼契約の締結について
○横芝中学校の改造・改築ならび



特別賞は6点

好評の「横芝ぶどう」共進会



▲ずらりとならんだ名産「横芝ぶどう」

ジベ(種なし)処理後に雨が多く降ったため、着粒・着色に多少のムラがあったとのことですが、悪条件をのり越え、いずれも品質・糖度共にすぐれた良いぶどうであるという好評でした。受賞者は次のとおりです。

〔特別賞〕

▽県果樹園芸組合連合会 長賞 齊藤泰次(東町)

▽山武農業改良普及所 長賞 藤井秀一(栗山)

▽山武農業協同組合 長賞 小山史行(上町)

▽横芝町議会議長賞 渡邊源一(栗山)

▽横芝町農業振興会長賞 加藤三夫(栗山)

〔一等賞〕

渡邊新一(上町)、矢澤博(栗山)

高橋満好(栗山)

今年の開花期の気象条件が悪く、

8月5日、町農業振興会果樹部

会(高橋三郎部会長)の主催による

「横芝ぶどう」の共進会が、中央

公民館でおこなわれました。

この共進会は、栽培技術の改善

品質の向上を図るとともに、生産

性の高い果樹経営を目指すことを

目的として始められたものです。

今年で4回をむかえた共進会に

は、町内のぶどう栽培農家21戸か

ら51点が出品され、房の形・粒ぞ

ろい・果色などの外観や、食味・

糖度などについて厳正に審査がお

こなわれました。



東町子ども会、ソフトボールで優勝

8月21日、東金青年の家を会場に、青年のつどい山武地区大会がおこなわれ、少年ソフトボールの部で、横芝代表として出場した東町子ども会(水野忠征監督)がみごと優勝しました。

また、少女ソフトボールの部に出場した屋形チーム、青年館親善バレーボールの部に出場した木戸台青年館チームは、善戦むなしく惜しくも敗れてしまいました。

も敗れてしまいました。

▼少年ソフトボールの部

◎予選リーグ

横芝 4対1 松尾

横芝 9対4 九十九里

横芝 1対4 東金A

(得失点差により決勝へ進出)

◎決勝

横芝 18対7 東金B

優勝した東町子ども会は、10月

23日に県総合運動場を会場として

おこなわれる県大会に、那代表として

出場することになりました。

みなさんの温かいご支援、ご協

力をお願いします。



郡市民体育大会

テニスは男女優勝

7月31日、大網白里町を会場に

第28回山武郡市民体育大会が、猛暑のなか行なわれました。各選手とも、日ごろの練習の成果をいかんなく発揮し、総合では僅かに及ばず入賞をのがしましたが、各種目に奮闘し、好成績をあげました。

成績は次のとおりです。

☆総合一位 東金市

二位 大網白里町

三位 成東町

四位 横芝町

☆種目別の成績(横芝町)

優勝 庭球(男女)、弓道

体操(男子)

準優勝 剣道、ソフトボール

三位 クレー射撃

通算年金 制度とは?

この制度は、一つの年金制度だけでは期間不足で年金をもらえない人でも、いくつかの制度の加入期間を合わせて一定の期間に達すれば、年金が支給される制度です。

従って、いろいろと職業がえられている方の中で、僅かづつでもいずれかの年金制度に加入された方は、役場住民課

国民年金

年金係までお問合せください。なお、通算の対象となる年金制度には、次に掲げる制度があります。

- 国民年金
- 厚生年金保険
- 船員保険
- 国家公務員共済組合
- 地方公務員共済組合
- 公共企業体職員共済組合
- 私立学校教職員共済組合
- 農林漁業団体職員共済組合

横芝の碑

(その五十九)

立合の昔を語る二つの石祠

屋形立合地区の氏神様は、地区の里人が天王様と呼んでいる八坂神社です。

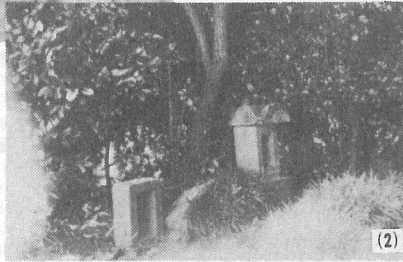
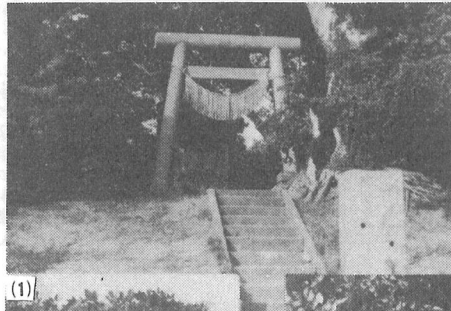
神社の境内には二つの石の祠が建っていて、一つには大六天王宮文化八末二月吉日、立合講中、と刻まれ、いま一つには、金比羅大権現、願主立合実川重藏、岸中林勤助、寛政十一末四月之建、と刻まれています。

大六天様は、天照大神の御子を祭ったもの、という説と、大國主の尊の御子を祭ったもの、という二説がありますが、天照大神の御子、という説の方が多様です。

しかし、広辞苑等によりますと「大六天とは、欲界六天（色、形貌、威儀姿態、言声、細滑、人相）の最高所、この天に生れた者は他の業を自由に自己の業に化転することが出来る。他化自在天とも呼ぶ云々」とありますが、八坂神社の祭神が、神話に出て来る天照大神の弟といわれる素盞鳴尊（すさのおのみこと）であること等から、やはり、八坂神社の境内に祭られている大六天様は、天照大神の御子というのが素直な解釈だと思います。大六天王宮の祠について

ては里の人々から之と言ったお話は聞けませんでした。金比羅大権現の祠については、こんな話を聞かせてくれました。

昔、この辺りは、もつと入江になった砂浜続きに田圃や畑が広がっていて、十数軒の人家が点在していました。海



写真(1)氏神様の全景

写真(2)昔のこうを語りかけてくれそうな二つの祠

した。何と言っても平端な土地ですから、高汐や津波が起ると、砂丘を越えた海水は忽ちの中に人家の庭先から田畑まで押寄せ、辺り一面は大海原同様になってしまっただけは小高い丘になっていましたので、大いの高汐や津

波位では此こまで水に浸りませんでした。それに、天王様は、由緒ある四所神社の分霊としてお祭りした、里人にとっては靈験新かと思われている氏神様でしたから、雲行きが峻しくなつて来た、と思つと里の代表が境内に立寄つて、砂防作業や避難の方法等を相談したり、一同を避難させた後も此に残り、其後の処理作業に立合つたりもしたのです。立合の地名は、この境内から起つたといわれています。

のでしたから、里の人々は海の守護神である金比羅様を信仰することとは大変なものでした。若し奇特な人が現れますと、遙々と讃岐（香川県）の金比羅様まで参詣に出かけて海の平穏と豊漁を祈つたものでした。里の人々は、その話を聞くと、「自分には到底出かけることが出来ないからせめて代りに」と、幾何かの淨財を持ち寄つて一緒の祈願を頼んだりしました。これは次第に代参という形になって後世に残つたのですが、現在の様に交通機関も発達していなかった頃のこと、江戸（東京）の人が伊勢（三重県）参りに出かけるのにも水盃で出かけた、という頃のことです。随分大変な訳ですが、此こに建っている金比羅様の祠は寛政十一年（一七九九）、今から一七八年前に林勤助さんと実川重藏さんという奇特な人が、無事に金比羅詣でを果して、何ヶ月振りで故郷に帰つたのを記念し、戴いて来た御符を納め、村中の海難防除と豊漁、無病息災祈願の為、氏神様の境内をお借りして建立したものであります。昔から此の辺りには郷土が土着して農漁業を営んでいた者が多く、里人の中で指導的な立場にあった、といわれています。

ます。津波や高汐の被害がありました。海、海の恩恵は漁業にも肥料として農業にも欠くことのできないものでしたから、里の人々は海の守護神である金比羅様を信仰することとは大変なものでした。若し奇特な人が現れますと、遙々と讃岐（香川県）の金比羅様まで参詣に出かけて海の平穏と豊漁を祈つたものでした。里の人々は、その話を聞くと、「自分には到底出かけることが出来ないからせめて代りに」と、幾何かの淨財を持ち寄つて一緒の祈願を頼んだりしました。これは次第に代参という形になって後世に残つたのですが、現在の様に交通機関も発達していなかった頃のこと、江戸（東京）の人が伊勢（三重県）参りに出かけるのにも水盃で出かけた、という頃のことです。随分大変な訳ですが、此こに建っている金比羅様の祠は寛政十一年（一七九九）、今から一七八年前に林勤助さんと実川重藏さんという奇特な人が、無事に金比羅詣でを果して、何ヶ月振りで故郷に帰つたのを記念し、戴いて来た御符を納め、村中の海難防除と豊漁、無病息災祈願の為、氏神様の境内をお借りして建立したものであります。昔から此の辺りには郷土が土着して農漁業を営んでいた者が多く、里人の中で指導的な立場にあった、といわれています。

郷土か庄屋さんの様な地位に居た人でしょう。以上の様なお話でした。

立合の村外れ、農道を前にして数段の石段を備えて建っている鳥居が氏神の八坂神社です。境内には一見数百の樹齢を想像させる老樹が生い繁り、その根張りは境内所狭しと跋扈して、さながら押寄せる浪頭を思わせます。これを除ける様な形で佇むように建っている二つの石の祠は、丁度浪頭を見つめながら話し合う昔の人の様にも見え、また、昔のことを話しかけてくれそうにも見えるのでした。

写真(1)は氏神様の全景です。が境内いっぱいには覆い被っている様子や織建での向うに見える根張りの剛々しさや大きく口を開けた洞窟にも樹齢の深さが忍ばれます。そして、僅か十段の石段の上の鳥居が随分高く見えるのが印象的です。写真(2)は二つの石祠で、向うに見える屋根造りの祠が里人に昔の話を伝える金比羅大権現で手前の無蓋の祠が大六天王宮です。里人には忘れられているようですが、天王様の境内で天王宮と刻まれていること等から、案外秘めた物語りを持っているのかもしれない。

（本稿取材に当り、地元の渡辺勲氏、同祥祠氏、林武夫氏の御指導と御協力を戴きました。）

（小沢春光氏寄稿）

「死者の身元をさがす相談所」が開設

皆さんの家族や知人などで、ノイローゼや病気を苦に家出したまま消息がなく、ことによるとなくなっているかも知れない、と心配されているかたは、と心配

警察本部では、身元のわからない死者が、一体でも多く肉親のもとに帰れるようにとの趣旨のもとに「死者の身元をさがす相談所」を次の日程で開設します。

相談においての際はなるべく本人の写真や、家出当時の状況のわかる資料などをご持参ください。

詳しい問合せは
成東警察署 (☎04758(2)20)

11)まで

日 時	場 所	時 間
9月2日(金)	柏 警 察 署	各相談所とも 午前9時から 午後5時まで
9月6日(火)	木更津警察署	
9月8日(水)	茂原警察署	
9月12日(日)	銚子警察署	
9月19日(日)	館山警察署	
自9月1日 至9月30日	警察本部鑑識課	

建設のあゆみ

<7月~8月>

完成した事業

- 道路舗装新設工事
 - 町道三軒家区内線 229.0m
 - 町道上町・両国新田線 640.0m
 - 町道牛熊区内線 265.6m

着工および工事中の事業

- 道路舗装新設工事
 - 町道新島荒場区内線 165.0m
 - 町道鳥喰沼区内線 1,593.0m
 - 町道横芝3号線 257.0m
- 橋梁拡幅工事
 - 横芝町鳥喰下地先 2.2m

市町村役場職員の採用試験

昭和52年度の市町村職員統一採用試験が次の日程でおこなわれます。

1 試験日時
昭和52年10月23日(日) 午前10時
(午前9時30分集合)

2 試験区分および受験資格

○一般行政職(昭和27年4月2日から昭和35年4月1日までに生まれたもので性別問わない)

○消防職(昭和30年4月2日から昭和35年4月1日までに生まれた身体健全な男性)

3 受付期間
昭和52年9月19日から昭和52年10月4日まで

4 申込書の請求先・受付場所
第一希望の市町村の人事担当課
または山武郡市広域行政組合

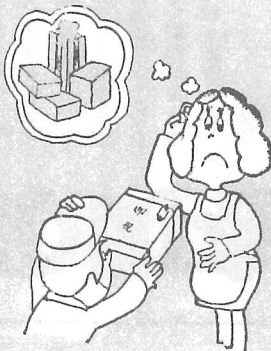
5 採用予定人員

- ・一般行政職 2人
- ・東金市 2人
- ・成東町 3人
- ・山武町 2人
- ・横芝町 3人
- ・蓮沼村 1人
- ・消防職 10人
- ・山武郡市広域行政組合 10人

贈りものはもらう側の身になって

ある調査によると「買った品ももらった品もものうち、ほとんど使用していないものや、使用しても役に立たない品ももっている」と答えた人は全体の41%。これらのうち65%は贈答品で「同じような品ももっている」とか「好みに合わない」などが理由でした。

相手を考えない贈りものはありがたみなく、けっきょくはゴミのもとをつくるようなものです。



横芝俳壇

横芝句会八月例会

土屋栗水
秋立つや見馴し川のたたずまひ
石川奇水
秋が来る水門すこしづつ開く
土屋栗舟
海近く注むに海見ず秋立てり
藤代ゆう
狂燥の踊りに合はず火取虫
奇藤ちくろ
刈られたる草に炎暑の暮れるまで
成田様子
朝風ぎの藍いよ濃く秋立てり
向後雅子
網戸越す秋立つ風となりけり
三枝句城
手のひらのさばさば乾く秋立つ日

原ひさし
地引鱒秋立つ濤に太りきし
川島 光
朝市にならぶ味覚や秋立つ日
木下石果子
佛灯に佛のごとく白き灯蛾
伊藤保人
秋立つやお白粉のらぬ顔のしみ
池田和代
灯取虫帽びて羽ばたく大ジョッキ
安井ゆずる
今朝秋の何故か高飛ぶ鷺一羽
林 義村
立秋の作がら語り畦を刈る
佐久間実枝子
炎暑のホースの水は陽の匂ひ
木下孝子
とぎ水の手心地よき今朝の秋

次 回
日時 10月4日(火)
兼題「秋茄子」「爽やか」